組	枠 組	項目	条文	小項目	仕	様			仕様の明示				備考				
	性定	行政庁の条	法第40条	制限の附加	凍結震度(岩手県内定めなし)												
		規則	计数 4 4 夕		岩手県及び盛岡市条例細則第15条(積雪荷重)		□ 許容応力度計算を実施する場合、適合										
	7.33.455	F++101	法第41条	制限の緩和基礎コンクリート	該当なし												
	建業	[材料	法第3/余	を促コンプリート	JIS週音	JIS適合 設計基準強度 スランプ		N/mm²									
					生コン工場			cm □ JIS認証工場以外					【完了時】JIS認証の有無により、現場提示書類が異なります。				
				基礎配筋	JIS適合		□ JIS認証工場 □ JIS認証工場以外 □ SD295 (SD295A) □ SD345 □ SD390						【完了時】ミルシート添付				
	居室	の天井の高	令第22条	居室の床の高さ及	<del> </del>			室あり(床下を防湿コンクリー	ト等で覆う)								
		床の高さ及		び防湿方法			□ 居室あり	(									
	O'P)_	ī湿方法	^#r078	## /生 立			口ねこ土台(有効換気	面積75cm²/m)									
			,==,==	構造部材の耐久	構造耐力上主要な部分:腐食・腐朽・摩損のおそれのあるものに、防腐摩耗等防止の措置												
		-	令第41条		構造耐力上主要な部分:節、腐れ、繊維の傾斜、丸身等による構造上の欠点がない		□ 適合										
			令第49条	防腐措置	外壁:鉄鋼モルタル塗、腐朽部分の下地等の防水措置		□ 該当なし □ 該当あり(防水紙等を使用)										
		-	令第38条	地盤調査	構造耐力上主要な部分の柱、筋かい、土台		<ul><li>□ 地面から1mの範囲で防腐・防錆処理を行う</li><li>□ 本調査実施済</li><li>□ 本調査未実施</li><li>□ 仮調査</li><li>□ 近隣値の地盤調査結果を参照</li><li>○ 近隣値の地盤調査結果を参照</li></ul>						   【完了時】本調査以外は、完了申請時に提出				
			口知30未	JOE MADE	本調査の実施有無 地盤調査の方法		□ 本調査実施済 □ SWS試験	□ 本調査未実施 ( □ 物理(表面波)探査	□ 収調量 □ 平板裁荷試験	<ul><li>□ 妊婦値の地盤調量福</li><li>□ 標準貫入試験</li></ul>	未で参照 / □ ボーリング調査		1元1时,本祠直以外18、元1中谓时に提山				
					地盤改良		□ 該当なし	□表層改良	□ 柱状改良		)						
		<u> </u>	令第38条	基礎	支持地盤の種類		□ 砂質地盤	□ 粘土質地盤	□ 他(	)	·						
					支持地盤の位置		GL-	mm									
					地盤の許容応力度		□ 20KN/㎡以上		□ 30KN/㎡以上		□ 他(	KN/m³)					
					木ぐいの使用の有無 独立基礎の有無、種類 ※下	무 초명량 15	□ なし □ なし	□ あり(常水面下)	* □ ******->\	体 口 拉甘林							
					母立を従り 有無、性類 ペト 基礎	基礎の種類(主要部)	□ なし □ <sub>鉄筋コンクリート造</sub> べた基		★ □ 鉄筋コンクリート造 布基の		□ 杭基礎		□ 仕様規定				
					<u> </u>	基礎の寸法	立上り厚さ	mm	立上り厚さ	mm			□ 告示1347第2の構造計算				
							立上りの高さ	mm	立上りの高さ	mm							
							根入れ深さ	mm	根入れ深さ	mm			【完了時】基礎は、左記寸法を確認できるように撮影				
記	<b>5</b>						底盤の厚さ	mm	底盤の厚さ	mm							
記入	入					<u></u> 鉄筋	立上り部の上・下主筋(本数-径	3)	底盤の幅 立上り部の上・下主筋(本数-径)	mm							
$\Gamma$					2 133	立上り部の補強筋(本数-径) @ 立上り部の補強筋(本数-径) @											
							底盤補強筋(本数-径)@										
							かぶり厚(外側)		かぶり厚(外側)								
	構造	造部材等					ハ (内側)		11 (内側)								
							// (上端)		リ (上端)								
							<u>バ</u> (下端) 換気口補強筋		リング (下端) 換気口補強筋								
							人通口 //		人通口 11								
							設備開口 リ		設備開口 リ								
						基礎立上及び底盤補強筋	ロ フックあり										
						ĺ				フックの有無	ロ フックなし	□ 評定取得製品(評定番					
							□ ユニット鉄筋 ※特殊スポット溶接に限る □ 工場製作 ※特殊スポット溶接に限る						【完了時】スポット溶接部分の写真、準備				
								_	スポット冶技に限る のアーク溶接等(構造計算必	(要)			【完了時】スポット溶接部分の写真、準備 口 構造計算添付				
		-	令第42条	土台及び基礎			□ ±台は基礎に緊結										
					アンカーボルト	仕様	□ Zマーク表示金物又は同等認定品、亜鉛めっき処理										
												Ī.	【完了時】納品書、準備				
1			令第39条	屋根ふき材、内装材、外装材、帳壁など	風圧、地震、その他の振動衝撃で脱落しない取付		□ 適合 □ 該当なし □ 告示109号第1に適合										
												の緊結方法(F形、J・S形、防災瓦)					
												300繁結万法(F形、J・S形、防災風) 第32m/s以上の地域は、告示109第1、3号二に留意					
							平部				□ 30m	REOZIN/SM上の地域は、日が100m(でリニに出版 ROm/s(下記以外)					
							棟部	ねじで緊結	全数固定	動似衆産依備迫標準 による設計		III	2m/s(久慈市,葛巻町,田野畑村,普代村,野田村,山形村,一戸町)				
							軒・けらば	3本のくぎ等で緊結				□ 34m	/ s (二戸市,軽米町,種市町,大野村,九戸村)				
	- [						□ 該当なし □ 塗料による防錆措置 □ メッキによる防錆措置					$\dashv$					
							□ 該当なし □ 告示109号第2に適合 ( □ 1号:飾石等 □ 2号:タイル等 )										
					屋外に面する帳壁(地階を除		□ 該当なし	□ 告示109号第3に適合	ì								
T 击 夕							〇〇建築士事務所 岩手県知事登録 第〇号						仕様主 (1/2)				
工事名				○○様邸新築工事			〇建築士(登録)岩手県 第〇号 〇〇 〇〇						仕様表(1/3)				

## (一財) 岩手県建築住宅センター 20250401 Ver.3

軸組	枠組	項目	条文	小項目	│	仕様の明示						備考		
			令第41条	木材	構造耐力上主要な部分に使用する木材の品質	□ 使用材料は以下による(別添図示の場合は、記載不要)						"		
													T11 00 mm /	
							部位	+±+17=E	木 材 事級	寸法	<b>₩</b> 0.1÷	1	耐力壁ほか 仕様、寸法、ほか	
							土台	樹種	守枞	7.区	部位 床		1.1棟、 り広、はか	
							大引				床			
							管柱				屋根			
							遠し柱				屋根			
							床梁				筋かい			
							胴差し				筋かい			
							軒桁				外周面材			
							枕梁				外周面材			
							小屋梁				内部面材			
							小屋束				内部面材			
							モヤ、棟木							
							垂木							
							火打ち梁							
	別		 令第43条	柱の小径	柱の必要小径	□適合				(1階)	(2階)		□ 仕様規定	
	添		カポ43余 	1203112	性の必要が任		柱の必要	小径		mm角	(乙酉)	mm角	□ 告示1349第二の構造計算	
	枠						柱の小径			mm角		mm角		
	組用						横架材間			mm				
=-	$\sigma$					□ 全柱の各方向に面材(構造用合板、石こうボード等)が取りつく								
記入	仕	木構造			柱断面の欠き取り(1/3以上)の有無	□ 1/3以上欠き取る場合は適切に補強をする								
	Tex				2階建ての隅柱	□ 通し柱、または同等の補強(N値計算による)								
	表の				有効細長比(最大値)は、150以下	□ 適合	柱の小径			O mm角	С	mm角		
	ر ا							互間距離(座原	屈長さ)	O mm	0	mm		
	お			1± 10 % 0.1# #0±±			柱の有効	細長比	<u> </u> _	<150		<150		
	り		令第44条 	はり等の横架材 筋かい	中央部付近の下側に耐力上支障のある欠込み無し									
			令第45条	8373 V 1	筋かいの断面 筋かいの欠き込み有無	□ 筋交いなし □ 筋交いあり(寸法等は、上記の表による) □ 原則、欠き込みなし(必要な場合は、Zマーク表示金物又は同等認定品で補強)								
						□ 原則、欠さ込みなし(必要な場合は、Zマーク表示重初又は同等認定品で補強) たすき部補強: 両面から短冊金物(s)当て六角ボルト(M21)締め、スクリューくぎ(ZS50)打ち								
			 令第46条	構造耐力上必要な		□ 吹き抜けなし	□ 火打ち梁		//H///// (IV		3 (2000) 110	,		
			AOPtru	軸組	小屋組の種類	□ 火打梁(木製) □ 火打梁(鋼製) ※小屋組に振れ止めを設置する								
					火打土台の種類、寸法(ユニットパス・土間床部分は除く)	□ 火打土台あり □ 火打土台なし(合板) □ 耐風ばりを設置								
					壁量基準(耐震・耐風)	□ 別添の壁量計算等の								
			令第47条	継手・仕口		□ N値計算(Zマーク表示金物又は同等認定品)						□ 仕様規定		
						□ 告示1460仕様							□ 告示1460の構造計算	
						・筋かい端部 筋かいプレート (BP2等)					基準風速  □ 30m/s (下記以外) □ 32m/s (久慈市,葛巻町,田野畑村,普代村,野田村,山形村,一戸町) □ 34m/s (二戸市,軽米町,種市町,大野村,九戸村)			
						<ul><li>・耐力壁両側柱頭・柱脚</li><li>・その他の柱頭・柱脚</li><li>・その他の主要な部分はポルト締め、かすがい打ち等で緊結</li></ul>								
						・小屋組の接合方法       たるき-軒桁接合       ひねり金物       ST-15         たるき-もや接合       鉄丸くぎ 2-N75 2本斜め打ち         小屋東-小屋ばり       かすがい       C120両面打ち         小屋東-もや接合       かすがい       C120両面打ち								
							小/全术-1	リで按口	13.313.01 C	ことを思さり	Ē			
				†		○○海統士市黎元	<b>半手</b> 间如	5 <b>冬</b> 母 竺						
┃  工事名    ○○				〇〇様邸新築	工事	〇〇建築士事務所 岩手県知事登録 第〇号 〇建築士(登録)岩手県 第〇号 〇〇 〇〇						仕様表(2/3)		

## ※青いマニュアル本P30

- 補強コンクリートブロック造の塀に該当する場合、配置図に明示済
- 防火構造(屋根、外壁、軒裏)に該当する場合、構造詳細図等に明示済
- 居室の内装(内装材、換気設備)に該当する場合、シックハウス関連図等に明示済

## (一財) 岩手県建築住宅センター 20250401Ver.3

軸組	枠組	項目	条文	小項目	仕 様	仕様の明示	備考
				建築設備の構造強度	昇降機以外の建築設備の構造方法 (給湯設備の転倒防止対策基準)	□ 計算ルート(告示第5の4号)	※固定方法を確認できる資料を添付 ※計算書等の資料を添付
			6第129条の2の4 法第32条 法第36条	共通		□ 配管設備なし(給排水、電気すべて) □ 令第129条の2の4に適合 □ 令第129条の2の4第1項第7号(地階を除く階数が3以上、地階に居室有り)に該当する場合 □ 令第129条の2の4第1項第7号(防火区画等の貫通)に該当する場合 □ 令第129条の2の4第1項第8号(3階以上の共同住宅)に該当する場合 □ 令第129条の2の4第2項(水道法に該当しない飲料水の配管)に該当する場合	※検討図等を添付 ※検討図等を添付 ※検討図等を添付 ※検討図等を添付
				給水設備	適用の有無 管理者との協議有無 建築基準関係規定、基準 給水・給湯管材料	□ 給水設備なし □ 上水道管理者と協議済 □ 告示1390に適合、水道法第16条及び水道法施行令第6条に適合   引込 ステンレス管   水栓 吐水口空間を有   敷地内 耐衝撃硬質塩化ビニル管   その他 給水管にウオー   全の他   全の	効に確保する ターハンマー防止措置を行う
λ				排水設備(公共下水	適用の有無 管理者との協議有無 建築基準関係規定、基準 排水管材料	地中埋設配管 防食テープにて処理 通気管の構造は	による 構造は、告示1597第2第3号の規定に適合 、告示1597第2第5号の規定に適合 は、令129条の2の4第3項に適合
				排水設備(浄化槽)ガス設備	適用の有無	□ 浄化槽設置なし □ 浄化槽法第3条の2第1項に適合のほか、保健所等の定める基準に適合(別添、浄化槽票及び関係図書のとおり) □ ガス設備なし	
				<b>万人</b> 政順	建築基準関係規定、基準 都市ガス プロパンガス 高圧ガス	□ ガス設備なし □ ガス事業法第162条に適合 □ 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第38条の2及び同施行規則第44条の規定に適合 □ 圧縮天然ガス容器(内容量20ℓ以上120ℓ未満)を家庭用設備として設ける場合、高圧ガス保安法第24条に適合	
				電気設備	適用の有無 基準	<ul><li>□ 電気設備なし</li><li>□ 法第32条に適合</li></ul>	
	工事名			〇〇様邸新築.	工事	〇〇建築士事務所 岩手県知事登録 第〇号 〇建築士(登録)岩手県 第〇号 〇〇 〇〇	仕様表(3/3)